

令和7年度 国際ティビィシィ小山看護専門学校 自己点検結果

令和8年3月1日

評価項目の達成及び取組状況

適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

(1) 教育理念・目標

NO	評価項目	評価
1-1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
1-2	学校の理念、目的のもとに特色ある職業教育が行われているか	4
1-3	社会情勢や業界の変化等をふまえた学校の将来構想を抱いているか	4
1-4	学校の理念・目的・育成人材像は・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	4
1-5	教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

現状認識	学校理念・人材育成像等は、学生に対し「学生要覧」や校内オリエンテーションにて周知している。保護者への周知については、保護者説明会を実施している。 また、教育目標や人材育成像に関しては、就職先・実習先企業等の業界関係者、本校の非常勤講師の意見を参考に、カリキュラム等の編成に反映させている。
------	---

今後の改善方策	今後も社会のニーズ、業界のニーズの把握に努め、それらを柔軟に取り入れていく。
---------	--

(2) 学校運営

NO	評価項目	評価
2-1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
2-3	運営組織や意志決定機能は規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
2-4	教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	4
2-5	人事、給与に関する規定等は整備されているか	4
2-6	業界や地域社会に等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
2-7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
2-8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

現状認識	学校運営に関しては、理念、学則等に基づき、意思決定や情報の共有化を図っており円滑な運営がなされている。 また、教育活動等に関する情報公開について公開授業を開催している。
------	---

今後の改善方策	ホームページやSNSで情報を発信することが多くなっているため、今後も継続的に教職員に対し情報モラルの徹底を図っていく。
---------	---

(3) 教育活動

NO	評価項目	評価
3-1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
3-2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
3-3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
3-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実践されているか	4
3-5	関連分野の企業・関連施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
3-6	関連分野における実践的な職業教育（産業連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	4
3-8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
3-9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
3-10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
3-11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
3-12	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4
3-13	関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
3-14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	3

現状認識	教育目的に沿って教育課程を体系的に編成している。PBL（課題解決型学習）やOSCE、シミュレーション教育、ICTの活用を通して、情報収集力やアセスメント力、臨床判断力の向上を図っている。また、シラバスやカリキュラムマップの活用により、科目間の関連性を明確にし、学習内容の理解を深める工夫を行っている。臨地実習においても主体的な学びを重視した指導（コーチング）を実施している。
------	---

今後の改善方策	教員の更なる資質及び指導力の向上を図ることを目的とした研修等の体制や取組みを強化していきたい。
---------	---

(4) 学修成果

NO	評価項目	評価
4-1	就職率の向上が図られているか	4
4-2	資格取得率の向上が図られているか	3
4-3	退学率の低減が図られているか	4
4-4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
4-5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校のエデュケーション活動の改善に活用されているか	3

現状認識	就職指導においては、キャリアビジョンプロジェクトや個別相談を通じて、学生一人ひとりの希望に応じた進路支援を行っている。医療機関との連携や情報提供体制の充実により、学生の主体的な進路選択を支えている。資格取得率に関しては、資格取得に向けた対策補講等を実施。退学率については前年度と比較し良くなっている（今年度2.0%）。
------	---

今後の改善方策	特に1年生において入学初期段階での適応支援や健康管理支援を強化し、今後も退学率の低減を図っていく。 また資格取得に関しては、基礎学力の定着は確認できるが、国家試験レベルの応用力・判断力の育成に課題が残り、合格率向上に向けた到達基準の明確化と個別支援を強化していく。
---------	---

(5) 学生支援

NO	評価項目	評価
5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
5-2	学生相談に関する体制は整備されているか	4
5-3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
5-4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
5-6	学生の生活環境へ支援は行われているか	3
5-7	保護者と適切に連携しているか	4
5-8	卒業生への支援体制はあるか	3
5-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
5-10	高校との連携によるキャリア教育職業取組が行われているか	4

現状認識	教職員による就職支援、面接指導、定期健康診断、保護者との連携等の学生支援体制を整備し適切に運用している。
------	--

今後の改善方策	卒業生への支援体制の充実が今後の課題。 サークル（同好会）や課外活動への積極的支援が課題。
---------	--

(6) 教育環境

NO	評価項目	評価
6-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整されているか	4
6-2	学内外の実習施設、研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
6-3	防災に対する体制は整備されているか	4

現状認識	トイレやロッカールームなど、教室、実習室以外も十分な設備が確保されている。 校舎内の定期清掃を実施し、快適な教育環境を維持している。
------	---

今後の改善方策	校舎内の各設備の不具合を調査し、計画的に修繕、交換等を進めていく。 外部の専門業者に依頼し定期的な環境検査を行う。 危機管理に関する教育・訓練、有事における対応についての認識を高めていく。
---------	--

(7) 学生の受入れ募集

NO	評価項目	評価
7-1	学生募集活動は適正に行われているか	3
7-2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられるか	3
7-3	学納金は妥当なものとしているか	3

現状認識	少子化、大学全入時代の中、専門学校希望者は年々減少している。オープンキャンパスでは体験授業を魅力あるものにすることや他校との違いをアピールし、進学相談会にも積極的に参加している。学生募集には全教職員が計画的にあたることを意識して取り組んでいる。	
------	--	--

今後の改善方策	現状定員の充足が難しく、自校の魅力を十分に伝えられていないことが今後の課題。	
---------	--	--

(8) 財務

NO	評価項目	評価
8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているとするか	4
8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとしているか	4
8-3	財務について会計監査が適正行われるか	4
8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	4

現状認識	財務基盤は安定しており健全な財務状況を維持している。また、予算管理や監査も適正に処理され、その財務状況については、ホームページ上に公表している。	
------	--	--

今後の改善方策	財務基盤を安定化させるため、経費削減に努める。財務情報については、規程に基づいてホームページに公開する。	
---------	--	--

(9) 法令等の遵守

NO	評価項目	評価
9-1	法令、専門学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
9-2	個人情報に対し、その保護のため対策がとられているか	4
9-3	自己評価の実施と問題点改善を行っているか	4
9-4	自己評価結果を公開しているか	4

現状認識	関係法令を遵守した適正な学校運営がされており、学校評価については、自己点検自己評価及び学校関係者評価を実施しその結果を公表している。	
------	--	--

今後の改善方策	コンプライアンス及び個人情報の取扱については、全教職員研修を検討する。個人情報の取扱については、セキュリティの徹底と、漏洩時の緊急対応などについて検討していく。	
---------	--	--

(10) 社会貢献・地域貢献

NO	評価項目	評価
10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
10-2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
10-3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3

現状認識	学生のボランティア活動は病院のイベントや、地域の清掃等積極的におこなっている。
------	---

今後の改善方策	地域に対する公開講座・訓練講座については、依頼があれば、積極的に実施していく。 また、公開講座については、卒業生への講座も含めて検討していく。
---------	--